

高島市マキノ小学校開校準備協議会 第3回会議次第

日時 令和7年2月26日（水）
午後7時から
場所 マキノ土に学ぶ里研修センター
（2階 集会室）

1 開 会

2 協議事項等

(1) 第2回会議の振返りについて

資料1

(2) 開校準備協議会だより（第2号）について

資料2

(3) 新小学校に対する意見募集について

(4) 新小学校の施設整備について

資料3

(5) 各部会の取組みについて

資料4

3 その他

・第4回会議の日程について 令和7年3月17日（月）19時00分

協議予定：新小学校の施設整備について など

※部会については、随時、部会長が招集して会議を開催するものとする。

4 閉 会

第 2 回高島市マキノ小学校開校準備協議会 会議録（要旨）

- 1 開催日時 令和 7 年 2 月 12 日（水）
開会 午後 7 時 00 分 閉会 午後 8 時 40 分
- 2 開催場所 マキノ土に学ぶ里研修センター 2 階 集会室
- 3 会議次第
 - (1) 開会
 - (2) 協議事項等
 - ①第 1 回会議の振返りについて
 - ②開校準備協議会だより（第 1 号）について
 - ③新小学校の名称について
 - ④新小学校の施設整備について
 - ⑤各部会の取組みについて
 - (3) その他
 - ・第 3 回会議の日程について
 - (4) 閉会
- 4 出席委員 21 名（欠席者 3 名）
- 5 事務局出席者
饗庭教育総務部長、饗庭教育指導部長、平井教育総務部次長（教育総務課長取扱）、川原林学校教育課長、保木学事施設課長、林教育総務課参事、宮川学事施設課主任、本田学校教育課指導主事
- 6 会議を傍聴した者 3 名
- 7 次第の経過 裏面のとおり

次第の経過

(1) 開会

①会長あいさつ

(2) 協議事項等

①第1回会議の振返りについて 会議録（要旨）により協議事項等を報告する。

②開校準備協議会だより（第1号）について

マキノ地域在住の保護者には園・学校を通じて配布し、市民には毎月末の区長文書により回覧する。

③新小学校の名称について

【説 明】 饗庭教育総務部長

資料3（4～6ページ）により新小学校の校名の基準を説明。校名の協議方法について案を示す。

【決定事項】

協議の結果、案1（通学・学校運営支援部会で校名の募集要領を作成する）に決定

なお、協議会終了後に同部会員が協議し、第1回部会を3月10日（月）午前10時からマキノ支所で開催することが決定する。

④新小学校の施設整備について

【説 明】 饗庭教育指導部長

資料4（7、8ページ）により説明。説明後各部会に分かれてグループワークを実施。各委員から、新小学校に対するイメージや意見をグループ毎に取りまとめ、発表してもらった。

出された意見については事務局で集約し、次回の協議会で報告する。

【質疑等】

なし

⑤各部会の取組みについて

【説 明】 饗庭教育総務部長

協議会までに開催された部会会議についての協議結果や予定を報告する。今後協議会が開催されるたびに部会ごとの状況を報告し、委員同士で情報共有する。

【質疑等】

なし

(3) その他

・第3回会議の日程について 下記のとおり決定

令和7年2月26日（水）午後7時から

マキノ土に学ぶ里研修センター2階集会室にて開催決定

(4) 閉会

(仮称) マキノ小学校

第 2 号

開校準備協議会だより

令和 7 年 2 月 1 7 日発行
開 校 準 備 協 議 会

◇ 第2回会議を開催しました

令和7年2月12日（水）、マキノ土に学ぶ里研修センターで、本協議会の第2回会議を開催しました。

会議では、新小学校の校名をどのような基準でとりまとめるのかや、新小学校の校舎などの基本的な仕様（施設整備の考え方、機能、施設配置の概略）に関することを、3つの部会ごとにグループワークで協議を行い、各委員からは活発な意見が出されました。



◇ 新小学校の校名について

新小学校の校名については、開校に必須となる条例改正に必要となるだけではなく、校章や校歌などにも必要不可欠であるため、遅くとも市議会令和7年12月定例会には条例改正案を提出する必要があります。

事務局からは校名決定までの流れや、校名の基本的な考え方が説明され、その後の協議の結果、校名については、子どもたちや地域の皆さまに広く意見を聴くこととし、3月10日に通学・学校運営支援部会第1回会議を開催し、募集要領案等を作成することに決まりました。

校名決定までの流れ

開校準備協議会で校名案のとりまとめ



教育委員会で校名案の審議・決定



市長が市議会に条例改正案を提出



市議会で条例改正案の審議・決定

校名の基本的な考え方

- ① 新しい学校を作ることから、現小学校と同じ校名は使用しない
- ② 校名案の理由が明確である
- ③ 他に同じ校名を有する小学校がない
- ④ 校名から地理的なイメージがしやすい
- ⑤ 漢字、ひらがな、カタカナで表記され、読み書きが容易な校名である
- ⑥ 児童にとって親しみやすい校名である
- ⑦ 児童、生徒、保護者、地域住民から賛同が得られる校名である
- ⑧ 地域の自然、文化、歴史等に合致する校名である
- ⑨ 市内他の小学校および中学校の校名と著しくバランスを欠かない校名である



裏面もご覧ください。

◇ 新小学校の施設整備について

教育委員会では、今後、少子化と学校の小規模化がますます進むことが予想される中、児童生徒にとって望ましい教育環境を整備していくため、保護者や地域の方々からのご意見、ご意向をもとに、令和6年9月に小中学校再編基本方針を作成しました。この方針や文部科学省で示されている指針等をもとに「（仮称）マキノ小学校施設整備基本計画」を策定し、子どもたちにとって、よりよい教育環境の整備に努めます。

協議会では、3つの部会に分かれグループワークを実施しました。各委員それぞれが持つ新小学校に対するイメージや、「こんな学校に……、こんな校舎に……」という意見が出されました。



＜く たくさんのご意見の中からキーワードを抜粋しました。一部を紹介します。＞＞

子どもたちが楽しく学べる 快適に過ごせる 安全に過ごせる 安全に通学できる
夏は涼しく、冬は暖かい学校 空調設備のある体育館 バリアフリー Wi-Fi
小中学生と地域の住民が交流できる 小中学生が集まれるホール 迷わない校舎
広い図書室 図書館が地域と小中学生の交流の場に 小中の教職員が集まれる会議室
マキノの自然を生かした マキノを深く学べる スキーやソリ遊びができる
バス通学生用の屋根のある待合スペース ビオトープ ランチルーム ボルダリング
遊具広場 上靴のまま遊べる中庭 木の香りのする校舎 きれいなトイレ
職員室からグラウンドが見渡せるように 教職員の職場環境に配慮した 収納スペース
明るい教室 教室前にオープンスペース ランドセルを入れる棚は大きく
地域ボランティアや協働活動の拠点を 英語などの専門教科で使える教室 など

といった意見が出されました。事務局では皆さまから出された意見を集約し、次回の協議会で基本的な仕様を見える化して提案説明します。

◇ 第3回会議の開催のお知らせ

第3回会議は、次の日程で開催します。会議はどなたでも傍聴していただけます。

日 時： 2月26日（水） 午後7時から
場 所： マキノ土に学ぶ里研修センター 2階集会室
協議内容： 新小学校の施設整備について ほか



（事務局）高島市教育委員会事務局 教育総務部教育総務課



TEL：0740-25-8558
FAX：0740-25-8145
Mail：kyoi-somu@city.takashima.lg.jp



『開校準備協議会だより』
は、市のホームページでも
見ることができます。



開校準備協議会
ホームページ

新小学校の施設整備について

1 新小学校施設整備についての考え方の整理

- (1) 教育委員会事務局が基本的な仕様（施設整備の考え方、機能、施設配置の概略）を作成中
「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」（令和4年3月 文部科学省）
- (2) 前回（2/12）の協議内容のまとめ（キーワードを抜粋）
- 子どもたちが楽しく学べる 快適に過ごせる 安全に過ごせる 安全に通学できる
夏は涼しく、冬は暖かい学校 空調設備のある体育館 バリアフリー Wi-Fi
小中学生と地域の住民が交流できる 小中学生が集まれるホール 迷わない校舎
広い図書室 図書館が地域と小中学生の交流の場に 小中の教職員が集まれる会議室
マキノの自然を生かした マキノを深く学べる スキーやソリ遊びができる
バス通学生用の屋根のある待合スペース ビオトープ ランチルーム ボルダリング
遊具広場 上靴のまま遊べる中庭 木の香りのする校舎 きれいなトイレ
職員室からグラウンドが見渡せるように 教職員の職場環境に配慮した 収納スペース
明るい教室 教室前にオープンスペース ランドセルを入れる棚は大きく
地域ボランティアや協働活動の拠点を 英語などの専門教科で使える教室 など

2 新小学校の整備のあり方・方向性（案）について

- (1) 整備のコンセプト
- ・子どもたちにとってよりよい教育環境を整備することを第一義に
 - ・学校生活を安全に安心して過ごすことができる学校施設を整備
 - ・マキノ地域の特色や小中のつながりを生かした教育活動を展開
 - ・子どもたちが楽しく学ぶことができ、卒業後にも母校に誇りがもてるような学校づくり
- (2) 整備の基本目標（3つの柱と9つの項目）
- ① あたたかさややさしさのある学校
 - 1) すべての人にとって安全で安心な学校
 - 2) 交流と対話があふれる学校
 - 3) 環境にやさしい学校
 - ② 学びがつながる・広がる学校
 - 1) 新しい価値を創造する学校
 - 2) 多様なスタイルで、主体的・対話的で深い学びを実現する学校
 - 3) 多様なつながりの中で学ぶ学校
 - ③ 地域とともにある学校
 - 1) 地域と学校の協働を進めるコミュニティスクール
 - 2) 地域・ふるさとを支える気持ちを大切にする学校
 - 3) 地域活動や防災対応の拠点となる施設

3 基本的な仕様（構想・イメージ）について

(1) 新小学校新設および中学校改修、周辺整備に関する検討項目（案）（別紙資料Ⅰ 参照）

(2) 校舎および屋外施設配置のイメージ（当日配付資料①）

- ・小学校校舎（2階建て）（給食センター・寄宿舍跡地および現テニスコートの位置）
- ・小学校体育館の新築（現武道場の位置、武道場は解体）
- ・市立図書館を小学校校舎に配置（小中学生および市民の利用）
- ・中学校グラウンドを共用（遊具・ミニゲレンデ・テニスコート・小学校駐車場等の新設）
- ・中学校校舎の大規模な改修（小学生用理科室、家庭科室の配置、相談室、会議室等の共用）
- ・駐車場の整備（新設市立図書館隣接地、中学校プール跡地）
- ・通学バス乗降場と待合所の新設（土に学ぶ里隣接地）および周辺道路の安全環境改善
- ・水泳授業は民間プールを活用して実施 学校施設としてプールは設置しない

(3) 小学校新校舎整備のコンセプト・イメージ（当日配付資料②～④）

① 廊下のない校舎（2階建て）

メディアcommons（廊下と階段を集約して、まとまった共有部を創出）

みんなのひろば（1階中央部吹き抜け）

メディアcommons（2階本棚ラウンジ・発表ステージ）

低学年・中学年・高学年commons（教室前オープンスペースを2学年で共用）

commons（Commons）＝「集う・共有する空間」ももとは「入会地」「共有地」の意味

メディアcommons＝対話、書籍、映像、体験など様々な情報や人と交流できる空間づくり

② 異なる学年間・小中学校・地域の方々との交流を促すフロア構成と空間整備

みんなのひろば、メディアcommonsを通して教室移動

みんなのひろば、メディアcommonsに集う児童と生徒と地域の方々

昇降口、地域連携室、市立図書館、多機能な体育館での交流

中学校校舎の理科室・家庭科室・相談室・会議室の活用による小中の滑らかな接続

③ 多機能な体育館の整備

小学生および中学生の運動や学びの場、儀式的行事の場としての空間整備と機能の付加

社会教育（地域スポーツや文化的活動）の使用を想定した機能の付加

ステージや観覧席の格納・移動が可能となる設えおよび武道場の設備を検討

空調設備を設けることで、防災対応の拠点や避難所としての機能性向上

4 次回の協議について

施設整備の基本的な仕様（施設整備の考え方、機能、施設配置の概略）に関すること

- ・次回協議会までに、必要に応じて部会を開催いただき、意見等を集約して報告します。
- ・今回（2/26）や部会の意見を集約し、施設整備基本計画に関する事項について提案説明します。
- ・提案について意見聴収し、施設整備基本計画策定に向け参考とします。

1 小学校校舎棟 新設のコンセプト

- ◇廊下のない校舎（2階建て）
- ◇異なる学年間・地域の方々との交流を促すフロア構成

2 通学手段とアクセスの再構築

- ◇通学方法の再構築
徒歩、バス（区域、路線、事業者）、自転車（中学生）・・・校舎までのアクセス、安全確保
- ◇駐車場の整備とアクセス（通行可能区域、時間帯）の制限
通勤車（教職員）、送迎車（保護者）、業務車（給食、工事等）、施設利用車（図書館・体育館等）

3 新小学校に必要な施設や設備の検討

◆小学校校舎棟（新設）

校務センター

（校長室・事務室・職員室・保健室・更衣室・用務員室・印刷室・用品保管室・会議室・物置）

相談室・来客室

地域連携室

普通教室（オープンスペース OS・ロッカースペース LS）・・・6教室（1～6年）

特別支援学級・・・1教室 + 1教室（予備）

特別教室・・・図工・書道教室（準備室）、音楽室（準備室）、多目的教室

※理科室（準備室）、家庭科室（準備室）・・・中学校校舎棟（改修）

給食関係（給食車デッキ、保管室、配膳スペース）・・・中学校の既存施設を改修し小中共用
みんなのひろば、メディアコモンズ（本棚ラウンジ・発表ステージ）・・・共有する空間

市立図書館（小中学校の図書室機能）・・・校舎棟に設置し、小中学生や地域の利用者が共用
トイレ（低学年用、高学年用、職員来客用、多目的）

手洗い場（教室に近い場所・昇降口付近）

階段2か所、エレベーター

出入口（玄関、児童昇降口、非常出入口、職員用グラウンド出入口）

遊具・園芸用品・除雪道具などの置き場

連絡通路（体育館への通路、中学校校舎棟への通路）

遊具ひろば・ドッジボールコート（屋外・校舎隣接）

◆小学校体育館棟（新設）

小学校校舎棟通路 玄関・非常出入口 体育館ラウンジ・トイレ

アリーナ 武道場 用具室

講堂機能（格納可能なステージ・移動式階段観客席） 空調設備

4 中学校校舎や周辺整備に必要な施設や設備の検討

◆中学校校舎棟（改修）

小学校特別教室・・・理科室（準備室）、家庭科室（準備室）、多目的教室

※中学校の校舎全体に関わる大規模な改修は別途計画して実施する

◆駐車場（プール跡地・グラウンド・新市立図書館隣接地に新設、改修）

◆遊具ひろば、ミニゲレンデ、中学校テニスコート2面（新設：グラウンド）

◆中学校駐輪場（改修）

◆小中共用屋外倉庫 グラウンド屋外トイレ（新設：グラウンド）

◆小中学生用通学バス等の乗り場（新設：土に学ぶ里入口付近）

◆横断歩道・周辺道路整備（新設：バス・タクシー乗り場～昇降口付近）

5 参考イメージ 「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」（文部科学省）等より



各部会の取組みについて

Ⅰ 学校施設整備部会

【会議の開催状況】

未開催

【協議事項および内容】

なし

【協議結果】

なし

【会議予定】

本日、第Ⅰ回会議の日程調整予定

【その他】

部会第Ⅰ回会議を開催し、協議会の第Ⅱ回会議および第Ⅲ回会議等での意見や協議結果をもとに、新小学校施設整備について具体的な協議等を行う。

また、会議に部会員以外の者の出席を要請するとともに、意見等を聴く。（図書館・文化振興の関係者）

2 教育課程部会

【会議の開催状況】

未開催

【協議事項および内容】

なし

【協議結果】

なし

【会議予定】

未定

【その他】

なし

3 通学・学校運営支援部会

【会議の開催状況】

未開催

【協議事項および内容】

なし

【協議結果】

なし

【会議予定】 （第1回会議）

日時：令和7年3月10日（月）、午前10時～

場所：マキノ支所1階会議室

内容：校名の募集要領案およびスケジュール案について

【その他】

なし